

2022年度（令和4年度）総会

総 会 資 料

2021年度事業報告	P 1
2021年度収支決算報告	P 2
2022年度事業計画	P 3
2022年度収支予算	P 4
2022年度役員名簿	P 5

大阪宅老所・グループハウス連絡会

2021年度（令和3年）事業報告（案）

新型コロナウイルス感染拡大の終息が見通せない中、Zoomを活用してオンライン学習会や交流会を開催した。総会は書面総会とした。世話人会は、Zoomを併用して開催し、今後の活動方針や会の名称の検討がなされたが、結論は見いだせず、継続検討課題のままである。門真市からの委託を受けた居場所づくり講座は、昨年度に引き続き中止になった。ML（メーリングリスト）による、情報提供を行った。宅老所・グループホーム全国ネットワークとも連携し、情報交換・相互交流を図った。

◎会員数(2022年3月31日現在) 団体会員：13団体 個人会員：13人

1. 世話会の開催（すべてZoomと併用）7月29日・9月2日・10月14日・12月9日
2. 総会の開催
 コロナ感染症蔓延予防のため、7月に書面による総会を開催した。
3. 「居場所づくり講座」の開催支援事業
 門真市保健福祉部からの委託事業として3月に予定していたが、コロナで中止
4. 学習会・交流会の開催
 - ・11月25日 Zoom学習会 『「場」の持つ力から「支援」「援助」を考える』
 講師：法政大学教授 三井さよ 13人参加
 - ・1月20日 Zoom交流会 「コロナクラスター発生！私たちはどうしたか？」
 事例提供：NPO法人ほっとすまいる理事長 米田早苗 18人参加
5. 調査・研究事業 実施せず
6. 広報
 - ・大阪宅老所・グループハウス連絡会の事業等の情報提供を適宜MLにより行った。
 - ・ホームページを作成し、運用した。 担当：高村弘（NPO法人ひかり理事長）
7. その他、ネットワークについて、以下の団体と連携、情報提供を行った。
 - ・宅老所・グループホーム全国ネットワーク
 - ・NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
 - ・コミュニティカフェ全国連絡会以上

第2号議案 2021年度収支決算の件

2021年度 大阪宅老所・グループハウス連絡会収支報告書(案)

【収入の部】

科目	前年度	今年度	備考
会費	120,000	40,000	団体会費@10,000×4口
参加費	0	0	
寄付金	0	0	
雑収入	4	7	銀行利息 7 ゆうちよ銀行利子 2
サロン講座講師派遣料	0	0	
計	120,004	40,007	
前期繰越金	733,041	817,025	
合計	853,045	857,032	

【支出の部】

事業費			
会場費	0	26,650	
謝金	0	0	学習会講師謝礼金
交通費	0	0	学習会講師交通費
雑支出	0	0	
印刷費	0	0	世話人レジメ等
サロン講座講師料	0	0	
会費	10,000	10,000	宅老連全国ネット 年会費
管理費			
事務費	5,000	120,000	エフ・イー 事務局委託費(前年度分 60,000円含む)
事務用品費	1,500	0	
交通費	460	560	事務局スタッフ交通費等(全国社総会等)
通信費	4,082	6,308	
手数料	203	262	振込手数料
会議費	4,900	2,000	世話人会会場代・茶菓代
広報費	9,880	9,880	インターネットドメイン代・サーバー代
計	36,025	175,660	

当期収支差益 Δ 135,653

前期繰越金 817,025

次期繰越金 681,372

大阪宅老所・グループハウス連絡会の2021(令和3年)年度の会計収支は適正に処理されていることを報告します。

令和4年5月19日

会計監査 水野博達 (印)

2022年度（令和4年度）事業計画(案)

新型コロナウイルス感染の状況を見ながら、Zoomなどを活用して、学習会、交流会を開催する。世話人会では、2019年度より検討してきた、現在の社会や福祉の状況に即した連絡会の活動のあり方や活動内容に沿う団体名称への変更を引き続き検討していく。いろいろな活動を行いながら、会員増も図る。

1. 世話人会の開催

必要に応じて世話人会を開く。(Zoom併用)

2. 総会の開催

総会はリアルとZoomを併用して開催する。7月2日土曜日に開催予定。

3. 連絡会の名称、活動、体制について引き続き協議していく。

4. 学習会の開催

2回開催を予定（総会開催時と年度後半）

5. 交流会の開催

情報交換・相互交流のため、交流会を開催する（Zoom併用）

6. 地域福祉事業（居場所づくり講座等）の推進

講座の企画、紹介を大阪府下各市、大阪市内各区に働きかける。

7. 広報

① 関係団体や宅老連の事業等の情報提供を適宜MLで行なう。

② ホームページの管理、運営をしていく。

8. その他状況に応じて必要な事業を実施する。

以上

第4号議案 2022年度収支予算の件

2022年度 大阪宅老所・グループハウス連絡会 予算(案)

【収入の部】

科目	金額	備考
会費	70,000	団体会費@10,000×6口 個人会費@2000×5口
参加費	10,000	学習会・研修会参加費 @500×20人
寄付金	10,000	会員寄付
雑収入	10	銀行・ゆうちょ銀行 利息
講師派遣料	100,000	サロン講座 講師謝礼金
計	190,010	
前期繰越金	681,372	
合計	871,382	

【支出の部】

	金額	
事業費		
会場費	20,000	学習会会場代・機器使用料 他
謝金	100,000	講師謝礼金
会議費	10,000	世話人会会場費・茶菓代 等
雑支出	5,000	
会費	10,000	宅老連全国ネット 年会費
管理費		
事務費	120,000	エフ・イー 事務局委託費
事務用品費	10,000	
印刷費	10,000	
通信費	10,000	
交通費	5,000	
雑費	10,000	
広報	10,000	ホームページ管理費
計	320,000	

収支差益 Δ 129,990

前期繰越金 681,372

次期繰越金 551,382

2022年度 役員名簿

大阪宅老所・グループハウス連絡会

役 職	氏 名	所 属
世話人共同代表	隅田 耕史	NPO 法人 フェリスモンテ 理事・事務局長
世話人共同代表	米田 早苗	有限会社 ほっとすまいる 取締役 NPO 法人 ほっとすまいる 理事長
世話人共同代表	高村 弘	NPO 法人 ひかり 理事長
世話人	柳 晴美	一般社団法人 わいわい 代表理事
世話人	高山 寛	有限会社 クローバーホーム 代表取締役
世話人	小寺 信行	株式会社 シルバーサービスモリタ
世話人	木下 真弓	おおさかパルコープ
事務局	長福 洋子	NPO 法人 エフ・エー 理事
監事	竹村 安子	
会計監査	水野 博達	